

ノ向上ヲ期セントス

防衛勤務

(一) 管内一般ノ狀況  
其(一) 管内一般ノ狀況  
其(二) 管内一般ノ狀況  
其(三) 管内一般ノ狀況  
其(四) 管内一般ノ狀況  
其(五) 管内一般ノ狀況  
其(六) 管内一般ノ狀況  
其(七) 管内一般ノ狀況  
其(八) 管内一般ノ狀況  
其(九) 管内一般ノ狀況  
其(十) 管内一般ノ狀況  
其(十一) 管内一般ノ狀況  
其(十二) 管内一般ノ狀況  
其(十三) 管内一般ノ狀況  
其(十四) 管内一般ノ狀況  
其(十五) 管内一般ノ狀況  
其(十六) 管内一般ノ狀況  
其(十七) 管内一般ノ狀況  
其(十八) 管内一般ノ狀況  
其(十九) 管内一般ノ狀況  
其(二十) 管内一般ノ狀況  
其(二十一) 管内一般ノ狀況  
其(二十二) 管内一般ノ狀況  
其(二十三) 管内一般ノ狀況  
其(二十四) 管内一般ノ狀況  
其(二十五) 管内一般ノ狀況  
其(二十六) 管内一般ノ狀況  
其(二十七) 管内一般ノ狀況  
其(二十八) 管内一般ノ狀況  
其(二十九) 管内一般ノ狀況  
其(三十) 管内一般ノ狀況  
其(三十一) 管内一般ノ狀況  
其(三十二) 管内一般ノ狀況  
其(三十三) 管内一般ノ狀況  
其(三十四) 管内一般ノ狀況  
其(三十五) 管内一般ノ狀況  
其(三十六) 管内一般ノ狀況  
其(三十七) 管内一般ノ狀況  
其(三十八) 管内一般ノ狀況  
其(三十九) 管内一般ノ狀況  
其(四十) 管内一般ノ狀況  
其(四十一) 管内一般ノ狀況  
其(四十二) 管内一般ノ狀況  
其(四十三) 管内一般ノ狀況  
其(四十四) 管内一般ノ狀況  
其(四十五) 管内一般ノ狀況  
其(四十六) 管内一般ノ狀況  
其(四十七) 管内一般ノ狀況  
其(四十八) 管内一般ノ狀況  
其(四十九) 管内一般ノ狀況  
其(五十) 管内一般ノ狀況  
其(五十一) 管内一般ノ狀況  
其(五十二) 管内一般ノ狀況  
其(五十三) 管内一般ノ狀況  
其(五十四) 管内一般ノ狀況  
其(五十五) 管内一般ノ狀況  
其(五十六) 管内一般ノ狀況  
其(五十七) 管内一般ノ狀況  
其(五十八) 管内一般ノ狀況  
其(五十九) 管内一般ノ狀況  
其(六十) 管内一般ノ狀況  
其(六十一) 管内一般ノ狀況  
其(六十二) 管内一般ノ狀況  
其(六十三) 管内一般ノ狀況  
其(六十四) 管内一般ノ狀況  
其(六十五) 管内一般ノ狀況  
其(六十六) 管内一般ノ狀況  
其(六十七) 管内一般ノ狀況  
其(六十八) 管内一般ノ狀況  
其(六十九) 管内一般ノ狀況  
其(七十) 管内一般ノ狀況  
其(七十一) 管内一般ノ狀況  
其(七十二) 管内一般ノ狀況  
其(七十三) 管内一般ノ狀況  
其(七十四) 管内一般ノ狀況  
其(七十五) 管内一般ノ狀況  
其(七十六) 管内一般ノ狀況  
其(七十七) 管内一般ノ狀況  
其(七十八) 管内一般ノ狀況  
其(七十九) 管内一般ノ狀況  
其(八十) 管内一般ノ狀況  
其(八十一) 管内一般ノ狀況  
其(八十二) 管内一般ノ狀況  
其(八十三) 管内一般ノ狀況  
其(八十四) 管内一般ノ狀況  
其(八十五) 管内一般ノ狀況  
其(八十六) 管内一般ノ狀況  
其(八十七) 管内一般ノ狀況  
其(八十八) 管内一般ノ狀況  
其(八十九) 管内一般ノ狀況  
其(九十) 管内一般ノ狀況  
其(九十一) 管内一般ノ狀況  
其(九十二) 管内一般ノ狀況  
其(九十三) 管内一般ノ狀況  
其(九十四) 管内一般ノ狀況  
其(九十五) 管内一般ノ狀況  
其(九十六) 管内一般ノ狀況  
其(九十七) 管内一般ノ狀況  
其(九十八) 管内一般ノ狀況  
其(九十九) 管内一般ノ狀況  
其(一百) 管内一般ノ狀況

安圖縣地方ニ於ケル匪賊ハ朝鮮合當時ニ其端ヲ發シタル民族的偏見ヲ根底トシテ民族自決主義ニ變移シ更ニ共產黨ニ投シタル所謂共匪ノ外滿洲國成立ト共ニ反滿及日ヲ標榜シ且強盜行為ニ依リ生活シテアル土匪ノ二種ニ大別シ得此中共匪最モ多ク是等匪賊ハ當地守備隊駐屯以來多クハ潰滅若シテハ奧地深ク逃

走シ教ニ於テハ著シク減少セリト雖質ニ於テハ思想  
的根底極メテ深ク團結鞏固其抵抗執拗ニシテ  
今尚奥地密林地帯内等ニ蟠居シ巧ニ警警戒  
網ヲ潜リテ時々出没シ主義ノ宣傳物資ノ掠奪  
人質ノ拉致等ヲ敢行シテ是等殘存匪賊  
就中共匪ハ從來ノ武力工作ノ面ノ不利ヲ悟  
リ武力ヲ以テ脅威シ且潛行的ヲ併用シテ其  
目的ヲ達セントスル傾向アリテ偷安ヲ許サハルモアリ  
2. 鮮滿人ノ融和状態

在滿鮮人ハ因習久シキニ且リ滿人ニ壓迫セラレ來リ  
タル爲一度滿洲事變起ルヤ或種ノ優越感ヲ抱

持スルニ至リ大同融和ヲ阻害スルモノアリシカ滿洲國  
建國ノ基礎愈々鞏固ヲルフルト共ニ當事者亦  
極力之カ善導ニ努メシヲ以テ漸次融和ノ實ヲ  
示シ殊ニ鮮人其數絶對優勢ニテ統治上特種  
ノ考慮ヲ要セサルカ如ク認メラルモ各地ニ駐屯スル  
滿人治安隊カ(當守備隊最近ノモハ東京坪十數名)住民  
特ニ鮮人ニ對スル橫暴稍々募リ之リ對スル非難  
ノ聲高ク住民ハ恰モ彼等治安隊ヲ蛇蝎ノ如ク  
視シ特ニ日支事變擴大ト共ニ彼等ノ出身地ヨ  
リ種々ノ憶測行ハレ最近匪情ノ逼迫モ折割目  
ニ價スルモノアリシモ三長並茂山守備隊長ノ適

時適切ナル處置ヲ依リ事ヲキヲ得タリ

3. 在留内地人ノ狀況

内地人ノ移住ハ殆ト皆無ニシテ僅カニ数名滿洲國  
日係官吏三長對岸並前廣坪等ニ居住シ  
相當ノ生活ヲ爲シワザリテ守備隊ニ對シ信賴ノ  
度ヲ高メツアリ

(二) 鮮内國境ノ狀況

一般ニ就テ

豆滿江ノ一葦帶水ヲ以テスル鮮滿國境ハ到  
ル處徒涉容易ニテ交通自由ナリ爲ニ密輸  
出入問題相當アリ朝鮮内物價ト滿領内ノ物

0841

價ノ差（特ニ食塩等）ハ之ヲ終熄セシムルコト現状ニ  
於テハ防止困難ナル状態ナルモノ、如シ

當地方ハ近年北鮮製紙會社ノ材木伐採並  
之ニ伴フ各種施設等ニテ鮮人ノ移住甚ダシク  
金融機關モ比較的良好ニシテ僻遠ノ地ニ似合ハ  
サル相當ノ生活ヲ一般ニ爲シテアリ

内地人ノ往來モ當方面ノ豊富ナル資源ト治安  
ノ維持トニ伴ヒ頻繁ヲ極メントスル傾向ニ在リ

ハ賊情ニ就テ

今月上旬頃咸南ヲ襲撃セル崔賢匪ノ北上  
説アリテ守備隊ハ敬言察官並各種自衛團ヲ

0842

指導シ之カ潜八防止ニ努メ一方九月七日當地駐  
在所敬曹部補以下ヲ併セ指揮シ増山附近ニ  
出動シ該匪捕撲ニ勉メタルモ遂ニ匪團北上セス  
何算得ル所ナク歸隊スリ

3、住民ノ動向ニ就テ

最近當地地方ニ於ケル住民ハ其ノ數激増シ思想  
概ネ正順ニシテ各々其ノ業ニ勵ミ特ニ住民ノ軍  
部ニ對スル信頼ハ大ニシテ益々其ノ度ヲ高メツアリ  
然レテ居住民ノ激増ト一部無関心ナル住民等  
ニ匪襲撃ルニ足ラスト爲シ警備上細心ノ注意  
ヲ要スルト且之カ指導向上ヲ要スルモノ甚カラス

0843

即チ轉々ト其ノ職場ヲ變更シ所謂旅鳥式ノモ

アル等之ナリ

其ニル管内防衛ノ狀況

守備隊ノ編成ハ附表第一ノ如ク其ノ防衛担任

區域ハ概ネ上一洞(農事洞東方約六料)南北ヲ通

スル以西地區ニシテ管内敬警察並自衛團ヲ統制

區署ニ防衛ニ任シアリ

諸情報ハ之等敬警察官及自衛團並地方住民

滿警或ハ守備隊ヨリ派遣スル密偵等ニ依リ蒐

集シアリ

(一) 警察官ノ狀況

近來警察官ハ住民ニ對スル威信ヲ失墜シ守  
備隊ハ之ヲ恢復ニ努メアルモ先入主トナリタル住  
民ハ信賴セザルモノ、如ク此点將來一層ノ努力  
ヲ要スヘキ点ナリ

現在其ノ數左ノ如シ

農事 駐在署 警部補以下 二十六名

紅 嚴 駐在署 巡査部長以下 二十一名 時々長本署  
警部補  
來紅

(二) 自衛團狀況

本年五月 匪團 來襲以來 設置セラレタルモノニシテ  
北鮮製衣紙 會社 雇傭ノ自衛團ト會社雇傭ノ  
自衛團ヲ補助スヘキ 部落民ヲ以テ編成セル自

0845



衛團トハ二種ニ分類シヨリケルモ去ル十八日ヨリ會社  
側自衛團ハ各種事情ニ依リ之ヲ中止セリ之カ爲  
農事並紅嶽駐在所ヲ指導シテ部落民ヲ以テ  
編成スル自衛團ノ強化ニ努カメルメ目下之ニ依リ  
會社自衛團存在時以上ニ至嚴ナル警告戒ヲ  
爲サレメツ、アリ而シテ彼等ハ何レモ極メテ眞執  
ナルモ兵器ヲ存セス且見張ニ止リ未夕幼稚ノ域ヲ  
脱セス將來大ニ指導向上ヲ要スルモノアリ

(三) 自警團ノ狀況

本年五月匪團來襲以來北鮮製紙會社於テ  
雇傭セルモノニシテ鈴木少尉(步三出身)以下十一人

在郷軍人（最近除<sup>ル</sup>モ）ヲ以テ編成シ道警察部  
ヨリ借用ノ小銃（短）ヲ有シ比較的優秀ニシテ紅  
歳<sup>ノ</sup>定位トナシアルモ來ルヘキ節團秋季演習ニ其  
大部ハ召集サレ今月二十五日ヨリ十月下旬迄ハ之ニ  
期待シ得サル現況ナリ

（四）滿警並滿領内自衛團ノ狀況

當守備隊ニ最モ接近セルモノハ前廣坪集團部  
落内<sup>ノ</sup>モ<sup>ノ</sup>ニシテ内地人（<sup>山下</sup>（專賣局分局長）<sup>在郷上等兵</sup>）指導<sup>守</sup>監督  
下ニ極メテ眞執ニシテ各種混合銃十餘ヲ有スル  
モ訓練不<sup>尤</sup>分ニシテ未<sup>夕</sup>幼稚ノ域ヲ脱セズ  
其<sup>三</sup>交通通信網ノ狀況

(一) 管内一般地方道路ノ状態ハ鮮内ノ本道幹線  
 道路ヲ除ク外最モ不良ニシテ交通運輸機關ノ  
 發達ヲ阻害シ殊ニ對岸ハ甚クシク爲ニ自動車  
 ノ運行ハ勿論之ニ代フル牛馬車ト雖通過スル  
 ル所多シ而シテ鮮内地ハ幹線道路以外北鮮  
 製紙會社ノ津ノ建設セル道路ニ依リ農事洞  
 三水坪並上洞一籌岩西方十料附近迄  
 ハ自動車ノ運行ヲ見ルニ至リ漸次開發ノ途  
 ニ在リ

(二) 管内一般通信連絡施設ハ未タ不十分ニシテ  
 敬言備上ニ或ハ一般通信上ニ不便ヲ感スル点甚クシク

0847-2

地方通信網ノ状況

警察敬言備有線電話並北鮮製紙會社

有線電話アルモ敬言備電話ヲ除ク外普及十分

ナラズ

軍用通信網ノ状況

管内通信機關ハ軍用無線電話有線電話及

軍用鳩トシ常時之カ通信ヲ實施シツアリ

(一)無線電信ハ當初五号機ナリシモ途中三号機ト

交換備付アルヲ以テ通信能力上相當ノ能力ヲ有

(二)有線電話ハ軍用線トシテハ守備隊一農事駐

在署間ニシテ同署ニ於テ交換ノ上三長守備隊

0847-3

先ト通信シアルモ警備上ニ或ハ一般通信上ニ不便ヲ  
感シタリ尚前廣坪上ハ情報、連絡等一ニ傳  
令ニ依ラサルハカヲ以テ近ク同地トノ間ニ軍用  
電話架設セラレタリ

軍用鳩ハ常時若干羽三長ヨリ配屬サレ討伐  
其、他行動スル場合頗ル重寶ニシテ行動間三  
長守備隊トノ唯一ノ連絡機關タリ目下利用ニ  
努メテアリ

之等通信網ノ概要附圖其五ノ如シ

其、四守備隊平時警戒ノ狀況

警戒ノ要領ハ概之、四守備隊ノ要領ニ準シ畫

夜ニテ所ニ歩哨ヲ配置シ内テ所ハ晝間展  
望哨トシ松永部隊ニ依リ建設セラレタル展望  
台ニ據リ夜間ハ之ヲ部落内ニ移動シ定位置  
ヲ定メ宿營地周圍ハ警戒ニ任セシメテアリ其概  
要附圖其一ノ如シ  
又一泊行軍等實施ノ場合ハ三長ヨリ小川中  
尉所要ノ部隊ヲ率ヒ來農シ當地ニ宿泊ノ上  
當地附近ハ直接警戒備ニ任シ其他ノ行軍ノ  
場合ニ在リテハ當地駐備隊ノ約十名内外ヲ殘  
置シ直接警戒備ニ任シテアリテ何等又障ヲ生  
セズ

0849

前記衛兵勤務ハ概ネ三日ニ一回服務カシ眞  
執ナル勤務狀況ヲ持續シアリ

平常日ニ於ケル諸勤務ノ員ノ概況左ノ如シ

(一) 衛兵勤務 司令以下七名

(二) 駐在所電話當番 一名 (書問ノ服務シ守備隊用件ヲ復シ勤務)

(三) 守備隊電話當番 一名

(四) 無線分隊援助兵 二名 (無線分隊兵一名下士官候補者トシテ守備隊ニテ機運轉トシテ不足ナルヲ援助セルムアリ)

(五) 守備隊専用井水監視兵 一名 (地方人ト混用ヲ避ケル爲メ臨時監視セム)

計 十二名 ナリ